

自然に癒やされる。



# 滝

日本の滝百選

新城ICより約15km

## 01 阿寺の七滝

あでらのななたき

阿寺川の礫岩の断層崖を全長62mに渡って7段の階段状に曲線美を描いて流れ落ちる滝。国指定の名勝天然記念物で「日本の滝百選」にも選ばれています。この礫岩は「子抱石」ともいい、こどもを授かるといういわれもあります。

新城市の一番の魅力と言えば、美しい自然。緑深い溪谷と澄んだ溪流。川の瀬音、せみの鳴き声、秋は錦色の紅葉。一刻ごとに変わる自然をお楽しみください。

### POWER SPOT

## 02 鳴沢の滝

なるさわのたき

市の北端にある落差15mの迫力ある滝です。夏の涼しさは格別で、多くの方が涼を求めに訪れています。

新城ICより約24km

## 03 鮎滝

あゆたき

6~9月に多くの鮎がこの滝を遡上する様子から「鮎滝」と名付けられました。この滝では、ここで見られない伝統的な「笠網漁」が行われています。

新城ICより約4km

## 04 朝霧湖(大島ダム)

あさぎりこ(おおしまだむ)

東三河の水源確保のために、平成13年に豊川水系宇連川支流大島川に建設されました。ダム湖の名称は、旧大島集落に架かっていた朝霧橋にちなんで「朝霧湖」と名づけられました。

新城ICより約21km



### ジオサイト

新城の豊かな自然はジオサイトとしても親しまれています。鳳来寺山をはじめ阿寺の七滝や乳岩峽などは、大きな岩肌が露出し特徴的な地形や地層が人気のスポットです。

### 鮎滝の笠網漁

あゆたきのかさあみりょう

落差約4mの滝を遡上する鮎を長い竹竿の先につけた笠網ですくい獲る笠網漁は、昔ながらの伝統漁法として出沢地区で継承されています。奥三河屈指の名勝として、また夏の風物詩として、ひと時の涼を与えてくれています。

# 棚田

日本の棚田百選



## 05 四谷の千枚田

よつやのせんまいだ

四谷地区の棚田は、鞍掛山麓(883m)に広がる石垣による棚田の田んぼです。高低差200mに現在およそ20戸の農家が420枚の田を耕しており、「日本の棚田百選」にも選ばれています。

新城ICより約20km



06



06

## 06 鳳来峽・板敷川

ほうらいきょう・いたじきがわ

湯谷温泉を中心に宇連川の上下流約5kmの渓谷。川底は岩盤で、まるで板を敷き詰めたように見えることから「板敷川」と呼ばれています。

新城ICより約12.3km

## 07 乳岩・乳岩峽

ちいわ・ちいわきょう

宇連川の支流、乳岩川の上流にある全長約3kmの渓谷。標高670mの乳岩山は岩山で、その岩塊には、洞窟があります。一番大きな洞窟の天井部には、乳房のような鍾乳石が垂れ下がっていることから「乳岩」と呼ばれています。

新城ICより約20.5km



07



07



乳岩峽には駐車場がありません。湯谷温泉駐車場に駐車し、湯谷温泉駅から三河川合駅までJR飯田線を利用して、徒歩でお越しください。乳岩峽まで美しい渓谷を楽しめます。(三河川合駅から徒歩で約30分)



## 08 東海自然歩道

とうかいしぜんぽどう

東京の高尾から大阪の箕面までの全長1697kmの自然歩道のうち市内の歩道は、静岡県境から設楽町の鞍掛山に至る約36kmの区間で、阿寺の七滝や鳳来寺山等の名所をめぐるができるだけでなく、難所と言われる棚田、宇連山周辺では、本格的なトレッキングが楽しめます。

